

射水まちづくりプラットフォーム「まちプラ」の実施について

1 概要

まちづくりに参画する市民の裾野を広げるため、これまでまちづくりに関わる事がなかった市民を対象に、実際に活動の現場を体験する機会を提供し、まちづくりへの理解や関心を深めていただく「射水まちづくりプラットフォーム～まちプラ～」を実施し、まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成を図る。

2 事業内容

1 回当たり半日程度で、下記の 3 種のプログラムを実施する。まちづくりに興味がなかった人も気軽に参加できるよう、「見る」「聞く」「感じる」の要素を重視した、フィールドワークや見学を中心としたプログラムとする。

なお、子どもたちにも本市の「まちづくり」を学ぶ機会を提供するとともに、子育て世代が地域活動に参加するきっかけを作るため、全 3 回のプログラムのうち第 1 回を、夏休みの自由研究の材料としても活用できるような小学生の親子参加型プログラムとする。

プログラム名	日程及び見学先	プログラムの概要
第 1 回 N P O の活動 を みてみよう 小学生親子参加型 プログラム	平成 2 9 年 7 月 2 9 日(土) N P O 法人自然環境ネット ワーク・射水市ビオトープ 協会	フィールドワークで、実際にまちづくり事業を実施している N P O 法人の活動場所を見て、活動を始めたきっかけや課題、目標等について教わり、実際の活動を体験しながら、N P O 法人が行うまちづくりへの認識を深めてもらう。
第 2 回 地域活動をみて みよう	平成 2 9 年 8 月 2 0 日(日) ふたくち地域振興会 (コミュニティセンター)	地域活動の中心となるコミュニティセンターを見学し、地域振興会の役割や活動内容等について学ぶ。また、実際に地域の三世代交流イベントに参加することで、地域で取り組むまちづくりを身近に感じてもらう。
第 3 回 まちづくりにふ れ てみよう	平成 2 9 年 9 月 9 日(土) 小杉まちづくり協議会 (旧北陸道エリア)	フィールドワークで、まちづくりが進むまちなみを見学し、まちの活性化事業について学ぶ。また、鰻絵体験を実施し、制作した作品をアートイベントに出展することで、参加者にもまちなのにぎわいづくりに直接参加してもらう。

事務担当 地域振興・文化課
電話 5 1 - 6 6 2 2